



このマニュアルについて

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法、そして関連資料の入手方法について説明します。



(注)

シスコ製品についてこのマニュアルに記載されている情報は、最新のものでない場合があります。マニュアルの最新版を入手するには、次の URL のシスコの製品マニュアルのページにアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/tsd_products_support_category_home.html

この項の構成は、次のとおりです。

- 目的 (P.xxiv)
- 対象読者 (P.xxiv)
- マニュアルの構成 (P.xxv)
- 関連マニュアル (P.xxvi)
- 表記法 (P.xxvii)
- 技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン (P.xxviii)
- シスコ製品のセキュリティの概要 (P.xxviii)

目的

『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』では、Cisco Unified Communications Manager (旧名称 Cisco Unified CallManager) とそのコンポーネントに関する概念について説明し、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用した機能の設定方法についても紹介します。このマニュアルは『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーション ガイド』と併せてお読みください。『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーション ガイド』では、Cisco Unified Communications Manager システムの管理方法、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用したタスクの実行手順について説明しています。

対象読者

『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』は、Cisco Unified Communications Manager システムの管理を担当するネットワーク管理者の方を対象としています。テレフォニーおよび IP ネットワーキング テクノロジーに関する知識が必要です。

マニュアルの構成

次の表は、このマニュアルの構成を示しています。

部	説明
第 1 部	「Cisco Unified Communications Manager について」 Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unified Communications ネットワークコンポーネントの概要について説明します。
第 2 部	「Cisco Unified Communications Manager システム コンフィギュレーションについて」 Cisco Unified Communications Manager システムを設定する際の基本の流れを詳述します。また、コンフィギュレーションの概念とその設定についてシステム レベルで説明します。
第 3 部	「ダイヤル プラン アーキテクチャ」 ルート プラン、パーティション、コーリング サーチ スペース、time-of-day ルーティング、電話番号、ダイヤル規則について説明します。
第 4 部	「ユーザの設定とクレデンシャル ポリシー」 LDAP ディレクトリおよびアプリケーション ユーザとエンド ユーザのコンフィギュレーションについて説明します。
第 5 部	「メディア リソース」 トランスコーディング、アナライザ、会議ブリッジ、メディア ターミネーションポイント、保留音オーディオ ソース、保留音サーバなどのメディア リソースの管理とその設定を行う方法について説明します。
第 6 部	「ボイスメールおよびメッセージングの連動」 ボイスメールおよびメッセージを扱うアプリケーションを Cisco Unified Communications Manager と連動させる方法について説明します。
第 7 部	「システム機能」 コール パーク、コール ピックアップ、Cisco Unified IP Phone サービスなど、システム全体の追加機能について説明します。
第 8 部	「デバイスとプロトコル」 サポートされている音声ゲートウェイ、プロトコル、Cisco Unified IP Phone、ビデオテレフォニー、および Cisco Unified Communications Manager のソフトウェア アプリケーションの設定方法について説明します。
第 9 部	「システム メンテナンス」 Cisco Unified Communications Manager システムの管理ツールおよびシステム メンテナンスについて説明します。

関連マニュアル

Cisco Unified Communications 関連のアプリケーションと製品の詳細は、次の資料を参照してください。

- *Cisco Unified Communications Manager Release 6.0(1) インストールガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager Release 6.0(1) アップグレード手順*
- *Cisco Unified Communications Manager Release 6.0(1) リリース ノート*
- *Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド*
- *Cisco Unified Serviceability アドミニストレーションガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager トラブルシューティングガイド*
- *Cisco Unified IP Phone Administration Guide for Cisco Unified Communications Manager*
- *Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager セキュリティ ガイド*
- *Cisco Unified Communication ソリューション リファレンス ネットワーク デザイン (SRND)*

表記法

このマニュアルは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは、太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
→	このポインタは、例文中の重要な行を強調表示します。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコで囲みます。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイントアドバイスは、次のように表しています。



ワンポイント・アドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

便利なヒントです。

注意は、次のように表しています。

**注意**

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。

**警告**

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の作業を行うときは、電気回路の危険性および一般的な事故防止対策に十分注意してください。

技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここには、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

シスコの暗号化製品に適用される米国の法律の概要については、次の URL で参照できます。
<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html>

何かご不明な点があれば、export@cisco.com まで電子メールを送信してください。